

前線に伴う大雨による防災情報（第2報）

湯沢河川国道事務所
災害対策支部【警戒体制（砂防）】に移行

湯沢河川国道事務所では、前線に伴う大雨の影響により、八幡平山系秋田県側（仙北市田沢湖生保内地内）の雨量観測所の連続雨量が120mmに達したため、8月30日（木）19時40分に災害対策支部【警戒体制（砂防）】に移行しました。今後の降雨状況を確認のうえ、管内砂防施設の巡視点検を実施する予定です。

※アンダーライン箇所が前回からの更新箇所

◆砂防降雨状況(8月30日19時40分現在)

山系	雨量観測所 (仙北市)	連続雨量
八幡平山系 (秋田県側)	黒 湯	<u>121mm</u>
	<u>小先達</u>	<u>100mm</u>

◆災害支部体制

	注意体制	警戒体制	非常体制	解除
砂防	8月30日 9時10分	<u>8月30日</u> <u>19時40分</u>	—	—

◆その他

今後の防災情報にご注意ください。

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢支局・角館支局

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2

TEL 0183-73-3174（事務所代表）

〈砂防〉 副所長 齋藤 茂則（内線204）

調査第一課長 高子 秀之（内線351）